

第13回

財 政 状 況 報 告

自 平成31年 4月 1日

至 令和元年 9月30日

西はりま消防組合

1 はじめに

この財政状況説明書は、組合の財政状況を住民の皆様にお伝えすることにより、組合財政の実態をご理解いただくとともに、今後の財政運営に一層のご協力をお願いするものです。

今回の財政状況の内容は、平成30年度一般会計の決算状況と令和元年度上半期の予算執行状況について説明します。

2 平成30年度決算について

(1) 一般会計の決算

当該年度における歳入面については、全体の96.4%が構成市町からの負担金となっています。歳出面においては、人件費の支出が全体の82.1%を占めています。

決算状況につきましては、歳入総額2,944,344千円、歳出総額2,881,580千円で差引残額62,764千円となりました。

これらの目的別区分による内訳及び決算のうち、主要な事業は別表のとおりです。

平成 30 年度一般会計決算の状況

歳 入

(単位:千円、%)

款	予算現額	調定額	決算額	予算比	調定比
11 分担金及び負担金	2,837,445	2,837,434	2,837,434	100.0	100.0
12 使用料及び手数料	4,355	5,887	5,887	135.2	100.0
13 国庫支出金	20,135	19,545	19,545	97.1	100.0
15 財産収入	10	886	886	8,860.0	100.0
18 繰越金	63,466	63,466	63,466	100.0	100.0
19 諸収入	15,188	17,126	17,126	112.8	100.0
合 計	2,940,599	2,944,344	2,944,344	100.1	100.0

歳 出

(単位:千円、%)

款	予算現額	決算額	予算比	構成比
1 議会費	410	318	77.6	0.0
2 総務費	28,880	24,586	85.1	0.9
9 消防費	2,909,309	2,856,676	98.2	99.1
14 予備費	2,000	0	0.0	0.0
合 計	2,940,599	2,881,580	98.0	100.0

歳入総額 2,944,344 千円

歳出総額 2,881,580 千円

歳入歳出差引額 62,764 千円

翌年度へ繰り越すべき財源 0 千円

実質収支額 62,764 千円

(2) 歳入歳出決算の状況

歳 入

(単位：千円、%)

項 目	平成 30 年度	平成 29 年度	増減額	増減率
分担金及び負担金	2,837,434	2,695,157	142,277	5.3
使用料及び手数料	5,887	5,323	564	10.6
国庫支出金	19,545	33,353	△13,808	△41.4
財産収入	886	0	886	皆増
繰越金	63,466	99,172	△35,706	△36.0
諸収入	17,126	19,464	△2,338	△12.0
合 計	2,944,344	2,852,469	91,875	3.2

分担金及び負担金とは、構成市町からの負担金。

使用料及び手数料とは、危険物申請手数料等。

国庫支出金とは、緊急消防援助隊設備整備費補助金。

財産収入とは、公有財産売払い収入。

繰越金とは、前年度からの繰越金。

諸収入とは、預金利子、各種保険金受入金等。

歳 出

(単位：千円、%)

項 目	平成 30 年度	平成 29 年度	増減額	増減率
人件費	2,365,391	2,345,704	19,687	0.8
扶助費	27,285	26,625	660	2.5
物件費	231,490	235,123	△3,633	△1.5
維持補修費	3,280	3,268	12	0.4
補助費等	30,043	28,963	1,080	3.7
普通建設事業費	224,091	149,320	74,771	50.1
合 計	2,881,580	2,789,003	92,577	3.3

人件費とは、職員給料、行政委員に支払われた報酬及び職員手当等。

扶助費とは、児童手当。

物件費とは、消耗品購入費、旅費、通信運搬費及び光熱水費等。

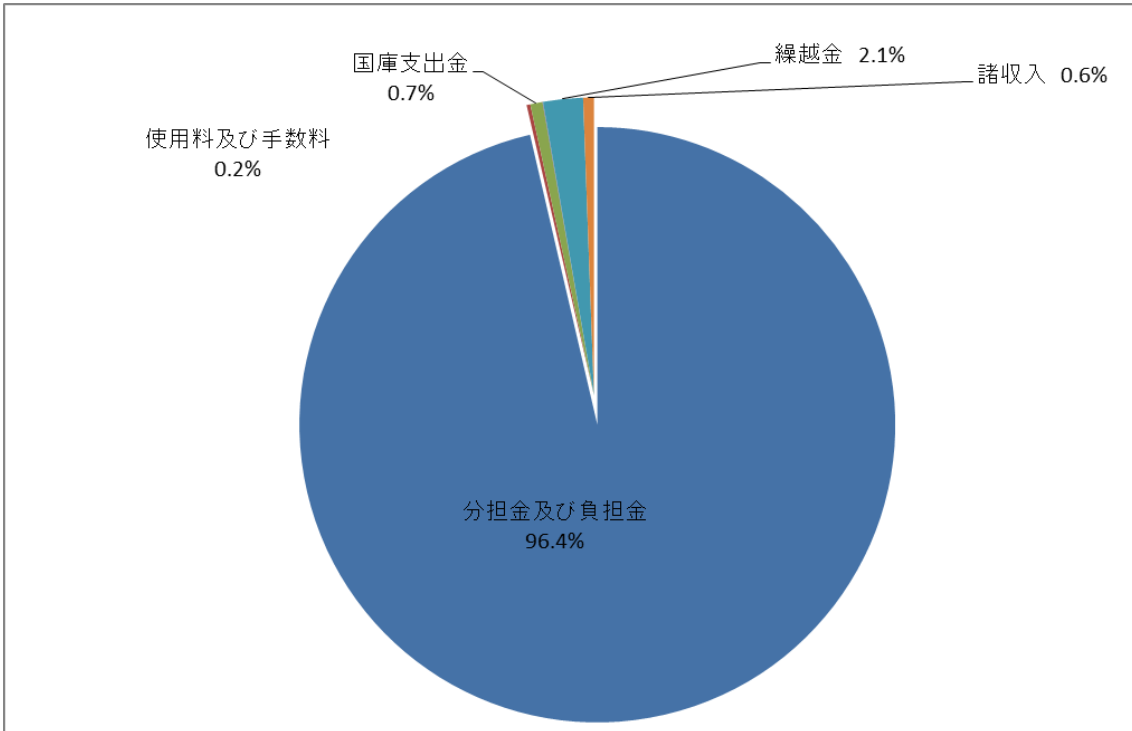
維持補修費とは、庁舎、資機材等の修繕費。

補助費等とは、各種負担金、自動車重量税及び損害保険料等。

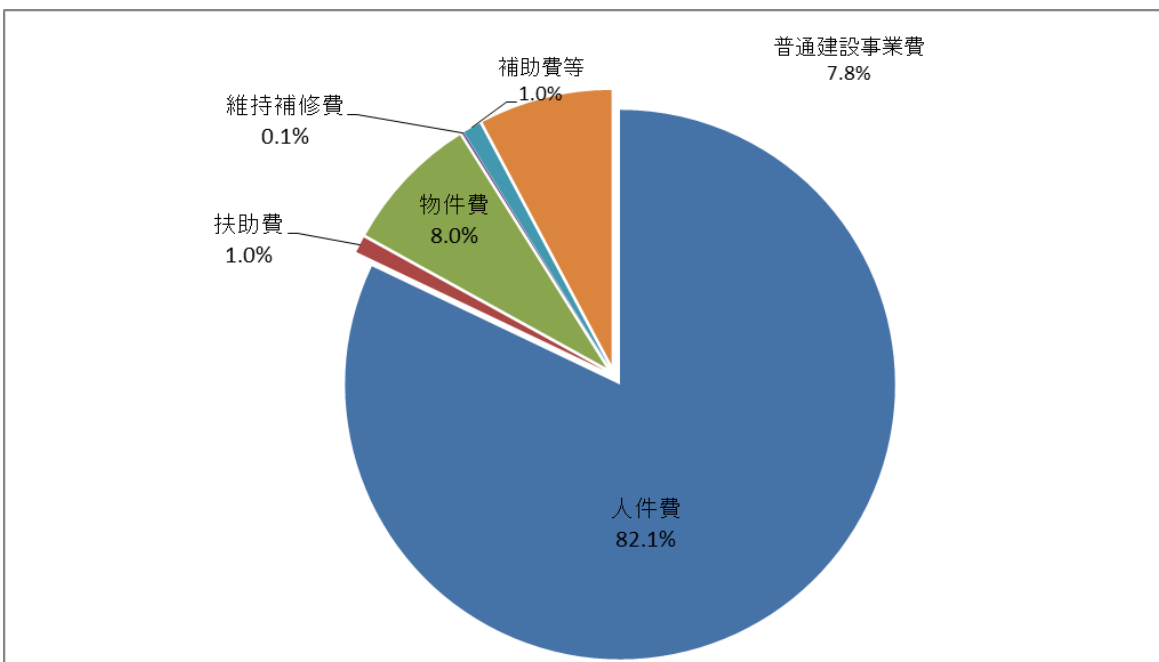
普通建設事業費とは、100万円以上の備品購入費、工事請負費等。

(3) 歳入歳出決算各数値の構成比

歳 入



歳 出



3 令和元年度予算（上半期）執行状況について

令和元年度上半期は、火災等をはじめとする災害時に着用する防火ヘルメットを国のガイドラインに則する製品に変更し、職員に貸与しました。施設面においては、延命を図るため太子消防署訓練塔の改修を実施しました。

3市2町の住民の更なる安全安心な生活の確保、消防・救急活動の効率化に向けた消防力の強化実現を目指します。

令和元年度 収支状況表

総 括

(単位：千円、%)

会 計	現計予算額	収 入		支 出	
		収入済額	予算比	支出済額	予算比
一 般 会 計	2,830,332	2,132,176	75.3	1,275,887	45.1

(注) 令和元年9月30日現在調

一般会計の内訳

歳 入

(単位：千円、%)

款	現計予算額	調定額	収入済額	予算比	調定比
11 分担金及び負担金	2,784,478	2,062,804	2,062,804	74.1	100.0
12 使用料及び手数料	4,095	2,849	2,800	68.4	98.3
13 国庫支出金	25,614	0	0	0.0	0.0
15 財産収入	10	1,992	1,992	19,920.0	100.0
18 繰越金	10	62,764	62,764	627,640.0	100.0
19 諸収入	16,125	2,566	1,816	11.3	70.8
合 計	2,830,332	2,132,975	2,132,176	75.3	100.0

歳 出

(単位：千円、%)

款	現計予算額	支出済額	残 額	予算比(支出率)
1 議会費	412	108	304	26.2
2 総務費	27,244	6,888	20,356	25.3
9 消防費	2,801,378	1,268,891	1,532,487	45.3
14 予備費	1,298	0	1,298	0.0
合 計	2,830,332	1,275,887	1,554,445	45.1

4 あとがき

以上、平成 30 年度決算及び令和元年度上半期における組合の財政状況について説明しました。

今後も財政の健全性及び財政秩序の確立を図りつつ、最大限に効果をあげるよう努力する所存でありますので、住民の皆様の一層のご支援、ご協力をお願いします。